

## 大腸菌K12由来のシアル酸アルドラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-0475

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要** 酵素学において、**N-アセチルニューラミン酸リアーゼ (EC 4.1.3.3)** は、次の化学反応を触媒する酵素です: **N-アセチルニューラミン酸 ↔ N-アセチル-D-マンノサミン + ピルビン酸**。したがって、この酵素は**1つの基質、N-アセチルニューラミン酸と、2つの生成物、N-アセチル-D-マンノサミンおよびピルビン酸**を持っています。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に炭素-炭素結合を切断するオキシ酸リアーゼに分類されます。この酵素はアミノ糖の代謝に関与しています。

**用途** シアル酸アルドラーゼは、糖酵素の拮抗剤や阻害剤の設計のために、**C (6) から C (10) の非天然糖**を合成するために使用できます。

**別名** **EC 4.1.3.3; シアル酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ (N-アセチル-D-マンノサミン生成); N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; アセチルノイラミン酸リアーゼ; シアルアルドラーゼ; シアレートリアーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; NPL; NALase; NANAリアーゼ; アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ**

### 製品情報

|         |                                                                           |
|---------|---------------------------------------------------------------------------|
| 種       | 大腸菌 K12                                                                   |
| 由来      | E. coli BL21                                                              |
| 形態      | トリス-HClおよびNaClを含む凍結乾燥粉末                                                   |
| EC番号    | EC 4.1.3.3                                                                |
| CAS登録番号 | 9027-60-5                                                                 |
| 活性      | > 3.0 ユニット / mg タンパク質                                                     |
| 単位定義    | 1ユニットは、37°C、pH 8.0で、Man-N-Acとピルビン酸から1.0 μmolのNeu-5-Acを1分あたり生成する触媒作用を持ちます。 |

### 保管・発送情報

保存方法 -20°C